

計画の名称	丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）														
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	丸亀市														
計画の目標	下水道施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		1,006	A	1,006	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	丸亀市の下水道施設（ポンプ場）における長寿命化計画及びストックマネジメント計画による改築率を39％（H29当初）～72％（H33末）に向上させる。			
	丸亀市の下水道施設（ポンプ場）における長寿命化計画及びストックマネジメント計画による改築率	39％	49％	72％
	下水道長寿命化計画及びストックマネジメント計画（ポンプ場）に基づいて改築した施設数（施設）／改築が必要な施設数（施設）			
2	丸亀市の下水道施設（管渠）における長寿命化計画及びストックマネジメント計画による改築更新率を29％（H29当初）～100％（H33末）に向上させる。			
	丸亀市の下水道施設（管渠）における長寿命化計画及びストックマネジメント計画による改築更新率	29％	86％	100％
	下水道長寿命化計画及びストックマネジメント計画（管渠）に基づいて改築更新した延長（km）／改築更新が必要な延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	塩屋ポンプ場 5 施設	実施設計、長寿命化工事	丸亀市	■					500		策定済
		長寿命化																	
	A07-002	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	城西第1・2処理分区、城北 第3・4処理分区	実施設計、長寿命化工事	丸亀市	■					36		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	塩屋ポンプ場 6 施設、丸 亀・飯山・綾歌処理分区	ストックマネジメント計画策 定	丸亀市		■	■	■		120		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	今津・西汐入川・中府排水 区	浸水対策検討、実施設計、雨 水幹線改修等	丸亀市	■	■				40		-
	A07-005	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	塩屋ポンプ場 5 施設	実施設計、老朽化対策工事	丸亀市		■	■	■		221		策定済
		ストックマネジメント																	
A07-006	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	-	城西第1・2処理分区、城北 第3・4処理分区、蓬萊第1 処理分区	実施設計、老朽化対策工事	丸亀市		■	■	■		89		策定済	
	ストックマネジメント																		
										小計						1,006			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,006		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期	
香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	令和3年11月26日（令和3年度 第2回 香川県公共事業評価委員会）	
	公表の方法	
	事後評価調書及び委員会答申を丸亀市ホームページに掲載	

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ポンプ場施設改築事業については、塩屋ポンプ場他で設置する汚水ポンプ等25施設を改築したことで、施設の標準耐用年数である15年の延命化が図れた。また、管渠改築更新事業については、改築が必要な管渠1,160mを全て改築できたことで、施設の標準耐用年数である50年の延命化が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-

○ 特記事項（今後の方針等）

この計画は新計画である防災・安全交付金事業「丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（第2期）」に移行しているが、引き続き改築工事を進め、施設の延命化を図る。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道長寿命化計画及びストックマネジメント計画（ポンプ場）に基づいて改築した施設数（施設） / 改築が必要な施設数（施設）		
	最 終 目標値	72%	令和３年度から新計画に移行したため、実績値が低くなっているが、令和２年度の目標値に置き換えると目標値を達成している。
	最 終 実績値	64%	
2	下水道長寿命化計画及びストックマネジメント計画（管渠）に基づいて改築更新した延長（km） / 改築更新が必要な延長（km）		
	最 終 目標値	100%	目標を達成している。
	最 終 実績値	100%	